

神楽の神秘と集落による伝承に触れる

プログラムのポイント

①プログラムの狙い

神楽は古事記に記されている「天の岩戸の神話」が起源といわれ、日本中のお宮の祭りには御神前に神楽を奏し神を招いています。神楽団体は減少しつつも地域で受け継がれ文化が守られています。迫力ある神楽を実際に見ることで、日本古来の文化を継承する大切さ、集落の熱意を学ぶことができます。

②学習内容

中江岩戸神楽は、阿蘇市波野中江地区に200年以上伝承されてきた神楽で、国選択無形民俗文化財に指定されています。舞は、宮神楽や里神楽、また宮雅楽や日本の久米舞などを織り交ぜ、「五方礼始」に始まり「大神」で終わる三十三座で構成されています。中江地区では人口が減る中、子ども神楽に注力され、小・中学校のクラブ活動として練習に励んでいます。同世代の力強い舞は印象に残ることでしょう。



プログラムの流れ

①テーマの設定

日本の伝統文化に触れる。
地元の伝統文化をも盛る児童生徒と触れあう。

②事前学習

神楽の歴史・種類を調べる。

③事後学習

自分が住む地域の伝統文化にふれ積極的に参加する。

④参考資料

文化庁国文化財等データベース
文化遺産オンライン



トピックス TOPICS

■中江岩戸神楽定期公演は、毎年、4月から11月(10月除く)までの第1日曜日に、中江神楽殿で開催されている公演です。毎回三十三座のうち四座ほどの舞を披露します。
公演時間 13時～16時
観覧料 無料
※定期公演以外の日での公演依頼については相談可能です。但し有料になります。



実施概要

- 受入期間／通年
- 受入人数／要相談
- 所要時間／180分以内
- 実施場所／中江神楽殿
- 講師の派遣／可能

【問い合わせ先】

阿蘇市経済部観光課

TEL 0967-22-3174 熊本県阿蘇市一の宮町宮地504番地1

【問い合わせ先】

中江岩戸神楽保存会

TEL 090-2395-5317 (佐藤) 熊本県阿蘇市波野大字中江2606